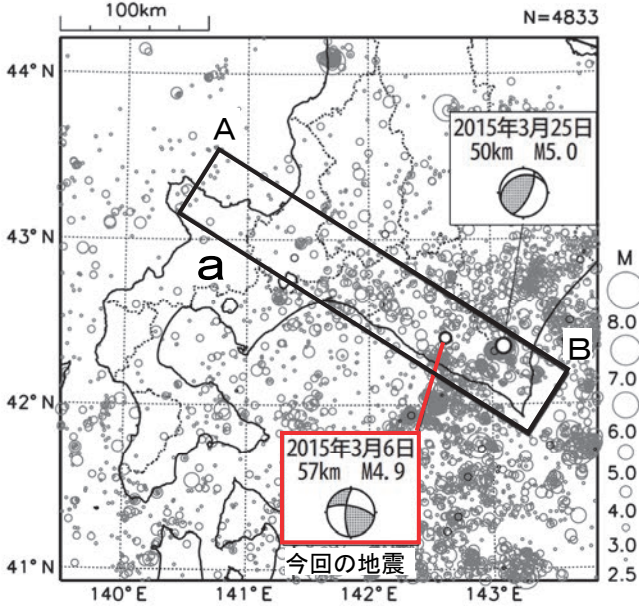


3月6日 日高地方中部の地震

震央分布図
 (2001年10月1日～2015年3月31日、
 深さ0～200km、 $M \geq 2.5$)
 2015年3月の地震を濃く表示

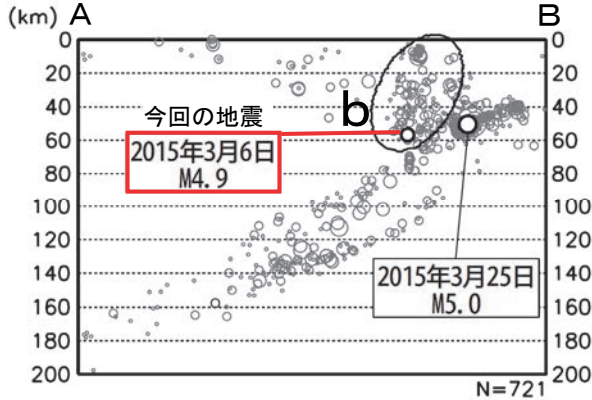


2015年3月6日08時06分に日高地方中部の深さ57kmでM4.9の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、発震機構が北東-南西方向に圧力軸を持つ型で、陸のプレート内で発生した地震である。

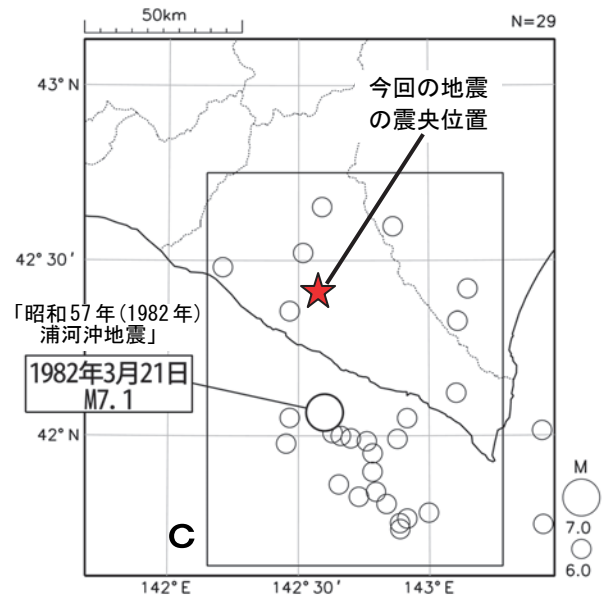
2001年10月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震源周辺（領域b）では、M4.0以上の地震がしばしば発生している。

1923年1月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震がしばしば発生している。そのうち最大規模の地震は「昭和57年（1982年）浦河沖地震」（M7.1、最大震度6）で、重軽傷者167名、住家全半壊41棟などの被害を生じた（「昭和57・58年災害記録（北海道、1984）」による）。この地震により、浦河で78cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波を観測した。

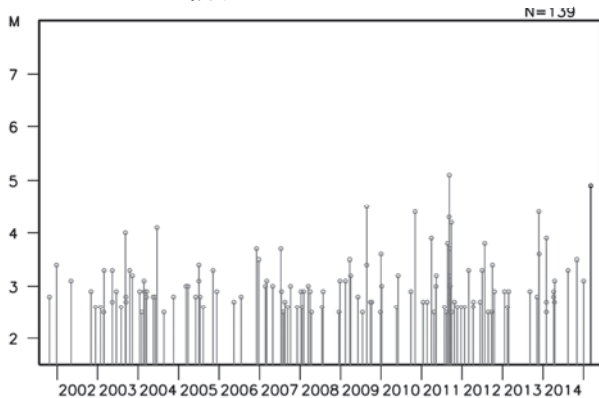
領域a内の断面図（A-B投影）



震央分布図
 (1923年1月1日～2015年3月31日、
 深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)



領域b内のM-T図



領域c内のM-T図

